

# キッズみんなの日記

8月号

楽しい夏休みも残り一ヶ月となりました。宿題は順調に進んでいるでしょうか。地震や原発事故の影響で、海水浴やプール遊び、旅行を控える家庭が増えていることが、ニュースでも報道されています。

そんな中でも、梨ゼミ生のみなさんは、日常のありふれた出来事から特別な日の思い出まで、実に生き生きと日記に書きとめてくれています。先日のワールドカップでみんなにあきらめないことの大切さと勇気を教えてくれた「なでしこジャパン」のことなど、明るく前向きな気持ちにさせられます！

この夏の思い出を日記に書くときには、一番印象に残った出来事を上手に切り取り、文章に強弱をつけることを心掛けましょう。また、優秀作品を参考に、まとめの段落を工夫したり、理由を述べ気持ちは伝えたり、とワンランク上の日記を目指してみましよう！

## 優秀作品紹介

★「体験談」→「目標」で

まとめ方を工夫する



ひいおばあちゃんのほうじ

きょう、お寺でおきょうを読みました。むずかしかったのでお母さんと読みました。むずかしいかん字も書いてあったけどふりがなが書いてあったので読めました。二つ目のが、ながかったのてつかれました。でも、がんばりました。

家でお父さんがおきょうに書いてあったのを読んでびっくりしました。つぎは、わたしも、おきょうをすらすらと読みたいです。

(小二・YIさん)

8月号



上級生

お経を読めるなんてーちゃんのお父さんすごいですね。お経を読むことが難しいという体験からお父さんへの尊敬の気持ちと自分の目標で上手に文章をまとめられました。お見事！

上級生

今日は、上級生と遊びました。リズムにのって手をパッパッとたたいてポケモンの名前を言い当てていくゲームです。まちがえると、十五秒間くすぐられます。ぼくは、くすぐられるのが苦手なので、まけないようにがんばりました。

上級生は、やさしくあそんでくれました。ぼくも、下級生にやさしくなれるようにがんばりたいです。

ゲームの内容や罰ゲームの内容をとてもわかりやすく説明していますね。優しく接してくれた上級生をお手本に、自分の目標を見つけたM君は素敵です。きょう、下級生の人気者になること間違いなしですね。

(小三・SM君)

★「理由」+「行動」で

自分の思いを伝える

お客がいっぱい

今日のかえり、二号車でした。運転手を入れないで六人乗っていました。みんな楽しく話しながらかえりました。

家につくと、妹しかいませんでした。聞いてみると、はた当番のはたをわたしたにいったといっていました。ママがかえってくると手がいたいとか

言っていたので、夜ごはんは、手伝って作りました。おいしかったです。また、手伝いたいです。(小四・OMさん)



手伝いをした理由を述べることで、Mちゃんのお母さんに対する思いやりや、ご飯のおいしさを上手に表現していますね。送迎バスの中も楽しそうです！

お友達とプールへ

「ああ、つめたいね。」  
「うん、つめたいね。」  
私は、初めて七月九日に東部スポーツパークのプールに入りました。入ってからは、水の中でだるまをしたり、クロールをしたりしました。私は、良い機会だと思いました。クロールで息つきはできないけど、お友達と二十五メートルを競争したり、五メートルずつ練習をしたりしました。息つきをする時どうしても体ががしずきなってしまうから、うまく息つきができないのです。お友達に聞いて教えてもらってうまくできませぬ。どうしたらいいかわからなくなったので、とりあえず少しでもいいから泳ぐ練習だけしました。

とても楽しかったです。家に帰ってからも、すごくおなかが空きました。

この時期、プールを題材に選ぶ人は多いですが、Mちゃんの日記で見習いたいところは、「自分の弱点」→「努力」→「発想の転換」と理由をはっきり述べ説明しているところですね。プールでの練習や遊びの様子を生きた生きた表現しています！

私にとって本とは

Hちゃんは本が大好きなですね。本には確かに色々な魅力があります。それを「魔法」に例えたところが上手いですね。本を通して、色々な人物になったり、色々な経験をしたり。本の魅力を上手に紹介してくれました！

(小五・KHさん)

おばあちゃん

夕方、お父さんの実家に家族で行きました。家は東京都にあるので、車で出かけました。そして、おばあちゃんと私の家族で、デニーズで食事をしました。私は、オムライスとタピオカミルクティーをたのみました。他の人は、ハンバーグやサンドイッチを食べました。

食事しながら、お話をしてとても楽しかったです。おばあちゃんは仕事があるので、なかなか会う日がないので、ひさしぶりに



に会ってうれしかったです。  
「これからも、お仕事ががんばってね。」  
と言って帰りました。(小六・NYさん)

いつも仕事で忙しいおばあちゃんを  
紹介することで、Yちゃんのおばあちゃんに  
会えた嬉しさを上手に強調していま  
すね。おばあちゃんを囲んでの食事が会  
話と笑顔で溢れていたことがわかり、温か  
い雰囲気が伝わってきます。

☆☆☆気持ちの変化を

生き生きと表現する

弟のつきそい

今日はあついから行きたくないよ、  
とぼくは心の中でぶつぶつぶやいてい  
た。

その時、ぼくは野球のゲームをやっ  
ていて、もうその場からうごきたく  
ありませんでした。弟は、  
「いこうよ。」

としつこく言って、結局行くはめにな  
ってしまいました。買いに行く物は弟  
の習字の筆です。買いに行くところは  
「すばる書店」です。あんまり遠くな  
いけれど、急な坂がたくさんあるので  
めんどうです。

しばらくしたらやつとつきました。  
ついて、初めに探したのは筆です。ど  
こを探しても見つからなかったの  
で、お店の人に聞きました。お店の人が  
案内してくれて、見たけれど弟が、  
「ほしい筆がない！」

と言いました。ぼくは、その時、ふざ  
けんなよと思いました。そのまま帰  
るのはもったいなかったの、カードゲ



ームのカードを買って帰りました。ぼ  
くは、何をしにきたのかわかりませ  
んでした。(小六・MY君)

弟に対する心の中の言葉遣いが乱暴な  
のは感心しませんが、何だかんだと言いな  
がら、弟のために買い物につきあい、きち  
んと面倒を見たY君は立派なお兄ちゃん  
ですね。面倒見の良いお兄ちゃんの本音が  
よく伝わってきます。

クラス代表

私は、習字のクラス代表に選ばれ

て昼休みに練習をしいきました。  
練習期間は、七月五日・六日・七日  
の三日間です。今日が最後になっ  
てしまいました。

五日も六日も全然うまく書けず、  
いいのが書けるかどうか心配でした。  
しかもその前に習字の先生から、  
前回賞をとることができなかったの  
で、「今年こそはがんばりなさい。」  
と言われ、とてもプレッシャーを感じ  
ていました。

でも、次々と書いていくと同時に五  
日・六日よりうまくなりようになっ  
て、先生も、  
「うまいね。上手だね。」  
と言って自分に自信がついてき  
ました。とてもうれしかったです。

二枚選んで、その中から出品する  
ものと学校にかざるものを決めまし  
た。

すごく迷ったけど、いい作品を出せ  
てよかったです。賞をとることができ  
たらいいなと思いました。

(小六・KMさん)



「不安・焦り」↓「希望」↓「自信」と感  
情の変化を見事に表現していますね！M  
ちゃんのプレッシャー、よくわかります。そ  
れぞれの感情の要因となる事柄や、先生  
のセリフなどを上手に組み込み、実に豊か  
に表現しています。お見事です！

野外教室

今日、私と友達で野外教室に行き  
ました。野外教室とは、自然の中で  
みんな協力して料理を作ったり、  
遊んだりする希望制の教室です。

なぜ、私が野外教室に行ったのかと  
いうと、友達にさそわれたからです。  
場所は柏井キャンプ場です。私たち  
はバスと歩きでキャンプ場へ行しまし  
た。そのキャンプ場は自然がいっぱいで、  
ブランコやハンモックなどがありました。  
まず、私たちが最初にやったのは、  
流しそうめん作りです。私はねぎと  
きゅうりを切りました。大人のなか  
ら

「切り方が上手ね。」  
と言われてとてもうれしかったです。  
そのあとは、落とし穴を作って友達  
を落としたりして遊びました。自分  
が一番最初に作ったのに、私が二回  
も落ちて、一番落ちた人になったり  
しました。

野外教室のお昼ご飯は、流しそう  
めんとかレーと焼きとうもろこしと、  
フルーツポンチです。私は流しそうめ  
んが初めてで、とてもワクワクしてい  
ました。最初はそうめんが流れてこ  
なかつたけど、後の方でそうめんが流  
れてきて、自分でそうめんをとったと



伊藤先生のおすすめ本

★低学年★  
かちかちやま  
福音館 おざわとしお 著  
美しい自然を背景に、うさぎとたぬきの  
息をのむ対決がくりひろげられます。

★★中学年★★  
やかまし村の子どもたち 岩波少年文庫論  
アトリッド・リッドグリーン 作  
子どもたちの日常がこんなに楽しいものだったとは！  
きっと、あなたもやかまし村に行きたくなる1冊です。

★★★★高学年★★★★  
次郎物語 新潮社  
下村湖人 作  
下村湖人の自伝的要素を交えて、1人の少年の生き方を描いた作品。  
孤独な少年、境遇、母の死、父の再婚、中学受験の挫折…。

◆読書感想文に挑戦してみよう！  
◆印象的なタイトルで引きつけよう  
◆感動した場面や言葉はメモしよう  
◆主人公の行動、または、筆者の考えに  
共感したり、反発したり、ふだんの自  
分と比較しながら考えよう  
◆本を読む前と読んだあと、自分の中  
で変わったこと、気づいたことを書こう  
読書感想文とは、本の内容ではなく、自分の  
ことを書くのです。日々の日記の中で自分の  
考えや性格、行動など、みなさんはよく分析  
できています。読書感想文でも、何より役に  
立つはず。日記ノットに下書きをして提  
出すれば、日記の代わりに添削します。

きは、とても楽しかったです。  
これは、小学生限定で来年はいけ  
ないけれど、今日一日、とても楽し  
く心に残りました。(小六・Hさん)

野外教室の説明はだれが読んでわか  
りやすく、Hちゃん初めての流しそうめん  
は読んでいる者まで、ワクワク楽しい気持  
ちにさせられますね。場面の切り取り方、  
文章の強弱のつけ方、どれも実に見事で  
す。是非、参考にしたいですね。

